令和5年度(2023年度)

いれる一大	(LUL3—IX)						
管理事業名	成 <i>)</i>		総合計画 の体系	大綱 3福祉政策 4健康施策 1健康	・健康 ・医療のまちづ・ づくりの推進	< b)	
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 4	衛生費	(項) 1	保健衛生費	(目) 10	保健事業費
部局名	健康医療部	予算執行 所属	成人保健課				

事業の目的と概要

【目的】

・心臓病、脳卒中等の循環器病疾患、糖尿病疾患、がん等の生活習慣病の原因となる危険因子を早期に発見し、適切な治療に結び つけるとともに保健指導を実施することにより、これらの疾患の予防及び重症化予防を図る。 【概要】

がん検診(胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮がん)、結核検診、骨粗しょう症検診、聴力検診、前立腺がん検診、B型・C型肝炎ウイルス検診、30歳代健診、生活習慣病予防健診、健康長寿健診、吹田市歯科健康診査、在宅要介護者・児訪問歯科健診等の各種健(検)診を実施する。

I 成果指標(活動指標)

1 风木伯倧(冶劉伯倧)					
指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	指標の定義
胃がん検診受診者数	人	2, 640	2, 739	2,862	胃がん検診(エックス線検査(集団)・内視鏡検査(個別)) の 合計受診者数
肺がん検診受診者数	人	18, 130	18,672	18, 373	肺がん検診(エックス線検査(集団・個別))の合計受診者 数
大腸がん検診受診者数	人	23, 251	23, 579	23, 150	大腸がん検診(便潜血検査(集団・個別))の合計受診者数
婦人がん検診(子宮・乳) 受診者数	人	20, 529	20, 433	20, 526	子宮がん検診(頸部・頸体部細胞診(個別))の受診者数及び乳がん検診(マンモグラフィ検査(個別)) の受診者数の合計

Ⅱ 活動実績・成果

【成果指標】

上記がん検診の他、前立腺がん検診を実施している。なお、がん検診の受診率は、がん対策推進基本計画に記載されている対象年齢で吹田市に居住地を有する対象年齢の全住民に対する受診率を計算しており、令和3年度以降の各種がん検診の受診率は以下のとおりである。

- ・胃がん検診(50歳以上69歳以下)
- 令和3年度3.0% 令和4年度2.9% 令和5年度3.4%
- ・肺がん検診(40歳以上69歳以下)

令和3年度6.3% 令和4年度6.2% 令和5年度5.9%

・大腸がん検診(40歳以上69歳以下)

令和3年度6.6% 令和4年度6.5% 令和5年度6.2%

・子宮がん検診(20歳以上69歳以下女性)

令和3年度16.5% 令和4年度16.1% 令和5年度16.4%

・乳がん検診(20歳以上69歳以下女性)

令和3年度17.3% 令和4年度17.7% 令和5年度17.3%

・前立腺がん検診(50歳以上69歳以下男性)

令和3年度5.6% 令和4年度5.6% 令和5年度5.2%

がん検診の受診者数だけで見ると、令和4年度に比べ令和5年度 は検診の種類によって違いはあるが、受診者がほぼ横ばいであ る。

Ⅲ 課題と今後の取組

市民の健康寿命を延ばしていくためには、がんや生活習慣病 をはじめとする病気の早期発見・早期治療等を目指していく必 要がある。

各種健(検)診の受診者数については、コロナ禍前の水準まで戻ってきておらず、市民の健康維持・増進のためには、定期的な健(検)診が必要であることから、引き続きSNS等を通じて効果的な受診勧奨に努める。

IV 財務情報 ◆貸借対照表【BS】 (単位:千円)

	貝旧が忠父【ロ3】							(丰位・111)
	勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A
	現金預金	-	_	-	流動負債	5, 424	5, 861	437
流	未収金	1	-	-	地方債	-	-	-
動	財政調整基金	-	ı	1	┃ 短期借入金	_	-	-
資	短期貸付金	-	-		賞与引当金	5, 424	5, 861	437
産		-	-	-	未払金	_	-	-
	その他流動資産	_	ı	-	リース債務	_	-	_
	事有形固定資産	-	-	_	その他流動負債	_	-	_
	土地 土地	_	ı	-	固定負債	54, 063	52, 158	△1,906
	業 土地 建物・工作物	_	ı	-	地方債	_	-	_
		-	-	-	長期借入金	-		-
		-	-	-	退職手当引当金	54, 063	52, 158	△1,906
		_	-	-	リース債務	-	-	-
I	1 有形固定資産	-	1	-	その他固定負債	-	-	-
恒	土地	-	1	-	負債の部合計	59, 487	58, 019	△1,469
固定資	建物・工作物	-	1	-				
	建設仮勘定	-	_		純資産	△53, 628	△53, 595	34
産		5, 859	4, 424	△1,435				
	図書館資料	_	-	_				
	投資その他の資産	_	-	_				
	出資金	_	-	_				
	長期貸付金	_	-	_				
	基金	_	-	_	/よンタマナ の du A = l	A F2 (20	A F2 F0F	2.4
	<u>徴収不能引当金</u>	_	_	_	純資産の部合計	△53, 628	△53, 595	34
次	その他債権	- - -	4 424	Λ 1 42F	会 は 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	E 0F0	4 424	λ 1 42Γ
筫	産の部合計	5, 859	4, 424	△1,435	負債及び純資産の部 合計	5, 859	4, 424	△1,435

•	行政コスト計算書【PL】				单位:千円)
	勘定科目	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
	地方税	-	-	-	- D K
	分担金及び負担金	-	-	-	_
	使用料及び手数料	-	-	-	_
経	国庫支出金(経常費用充当)	6, 415	7, 200	5, 998	△1,202
性常	府支出金(経常費用充当)	13, 123	12, 157	14, 922	2, 765
収	財産収入	-	-	-	-
入	財産収入 寄附金	_	-	-	-
\wedge	他会計からの繰入金	1	_	-	-
	受取利息及び配当金	I	-	-	-
	その他	885	8, 008	782	△7, 226
	経常収入 小計(a)	20, 423	27, 365	21, 702	$\triangle 5,663$
	給与関係費	91, 065	86, 523	83, 972	$\triangle 2,551$
	物件費	566, 052	572, 734	608, 026	35, 293
	維持補修費	I	_	_	_
,_	社会保障扶助費	I	_	_	_
経	負担金・補助金・交付金等	734	1, 046	677	△370
常	特別会計への繰出金	-	-	-	
費	減価償却費 徴収不能引当金繰入額	-	1, 315	1,435	120
用	徴収不能引当金繰入額	_	-	-	
	賞与引当金繰入額	5, 650	5, 424	5, 861	437
	退職手当引当金繰入額	12, 876	△2, 719	784	3, 503
	支払利息	1	-	-	-
	その他	-	-	-	-
,_	経常費用 小計(b)	676, 378		700, 754	36, 431
	常収支差額 (a)-(b)=(c)	$\triangle 655,955$	\triangle 636, 958	$\triangle 679,052$	△42,094
特別	固定資産売却益	_	_		_
収	その他	_	_		_
入特	特別収入 小計(d)	_	_	_	_
別	固定資産除売却損	_	-	-	_
費	その他	_	_	_	_
用	特別費用 小計(e)	_	_	_	_
	別収支差額 (d)-(e)=(f)	_	_	_	_
11/	般財源調整額(g)	A (EE OFF	A () (O F O	A (70, 052	A 42 004
	期収支差額 (c)+(f)+(g)	$\triangle 655,955$ 648,339	△636, 958	$\triangle 679,052$ 679,086	\triangle 42, 094 28, 535
F	般財源充当額	048, 339	650, 551	079,086	۷۵, ۵۵5
	般会計からの繰入金	_	_		
	般会計への繰出金		13, 592	34	△13,559
再	āT	△1,010	13, 392	34	△13,339

◆キャッシュ・フロー収支差	・キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】				
区分	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A	
行政サービス活動収入 行政サービス活動支出	20, 423 668, 762	20, 190 670, 741	21, 702 700, 788	1,512 30,047	
行政サービス活動収支差額	△648, 339	\triangle 650, 551	$\triangle 679,086$	\triangle 28,535	
投資活動収入 投資活動支出	-	_ _	-	-	
投資活動収支差額	_	_	-	_	
財務活動収入 財務活動支出	-	_ _	-	-	
財務活動収支差額	_	_	I		
収支差額 合計	\triangle 648, 339	\triangle 650, 551	$\triangle 679,086$	\triangle 28, 535	
一般財源充当額	648, 339	650, 551	679,086	28, 535	
一般会計からの繰入金	_	_	-		
一般会計への裸出金	_	_	-		
前年度からの繰越金	_	_	_	_	

財務諸表の特	財務諸表の特徴的な事項									
勘定科目等	特徴的な事項									
【BS】 重要物品	乳がん検診マンモグラフィ読影診断システムの 減価償却による減 1,435千円									
【PL】 国庫支出金	特定感染症検査等事業補助金の減 1,165千円									
【PL】 府支出金	8020運動・口腔保健推進事業補助金の増 2,097千円									
【PL】 物件費	各種健(検)診委託料の増 28,221千円									

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)								
単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度				
受診者1人	コスト	10,478 円	10,154 円	10,796 円				
又砂石八	実績	64,550 人	65,423 人	64,910 人				
	コスト	円	巴	円				
	実績							
分								

分析 内内容

人にかかるコストの内訳

	給与関係費 等(千円)	うち時間外手 当等(千円)	月平均従事 人数(人)
常勤・再任用	72, 854	3, 957	8.64
会計年度任用等	17, 762		
特別職非常勤			_
合計	90, 616		

分析指標			(単位:%)	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	差
分析指標		Α	В	B-A
施設老朽化比率	_	-	-	-
施設維持補修費比率	-	-	_	-
経常費用対公共資産比率	-	-	-	-
徴収不能引当率	-	-	_	-
受益者負担比率	-	-	_	-
一般財源充当比率	96.9	97.0	96.9	△ 0.1